

入学試験過去問題

数 学

九州大学（文系）

対象年度：2019 年

試験時間：120 分

問題数：4 問

第 1 問

表に 3, 裏に 8 が書かれた硬貨がある。この硬貨を 10 回投げるとき, 出た数字 10 個の積が 8 桁になる確率を求めよ。ただし, $\log_{10} 2 = 0.3010$, $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

第 2 問

k を実数とする。3 次関数 $y = x^3 - kx^2 + kx + 1$ が極大値と極小値をもち、極大値から極小値を引いた値が $4|k|^3$ になるとする。このとき、 k の値を求めよ。

第 3 問

座標空間内の 3 点 $A(1, 2, 3)$, $B(3, 2, 3)$, $C(4, 5, 6)$ を通る平面を α とし, 平面 α 上にない点 $P(6, p, q)$ を考える。以下の問いに答えよ。

- (1) 点 P から平面 α に下ろした垂線と α との交点を H とする。線分 PH の長さを p, q を用いて表せ。
- (2) 点 P が $(p-9)^2 + (q-7)^2 = 1$ を満たしながら動くとき, 四面体 $ABCP$ の体積の最大値と最小値を求めよ。

第 4 問

0 でない 2 つの整式 $f(x)$, $g(x)$ が以下の恒等式を満たすとする。

$$f(x^2) = (x^2 + 2)g(x) + 7$$

$$g(x^3) = x^4 f(x) - 3x^2 g(x) - 6x^2 - 2$$

以下の問いに答えよ。

- (1) $f(x)$ の次数と $g(x)$ の次数はともに 2 以下であることを示せ。
- (2) $f(x)$ と $g(x)$ を求めよ。